

- 1 会議名 議会基本条例推進協議会
- 2 日時 令和2年2月14日（金）
午後3時30分から午後4時32分まで
- 3 場所 第2・第3委員会室
- 4 出席議員 全議員
- 5 欠席議員 なし
- 6 事務局出席者 議会事務局長 丹羽至、同統括主査 寺澤顕
- 7 会長あいさつ
- 8 報告事項

(1) 各チームの現況報告について

ICTチーム長片岡議員：資料に基づき説明

【質疑】

須藤副会長：茅野市への視察は車で行くのか。

片岡議員：10人以上ならバスを出してもらえると聞いた。現在は関戸会長を入れて5人。茅野市議会は10人でも大丈夫とのこと。

宮川議員：ドライバー入れて10人未満であれば、小牧岩倉衛生組合へ送迎してもらおう車がいいと思うが、ドライバーは事務局にお願いせざるをえないが、選択肢としてありか。

事務局統括主査：おとし四日市市議会に議会モニターを見に行った時が計8名で10人乗りの車で私が運転したが、あのような形を予定している。

大野議員：議長の下での視察研修として全員参加で行くというのはどうか。

関戸会長：詳細は検討する。4月17日で、まだ1か月ある。

片岡議員：茅野市からは今月中に人数の回答が欲しいと言われているため、この場で決めたい。

関戸会長：参加希望の方は挙手を。

(11人挙手)

須藤副会長：市のバスの利用には人数規定があるはず。

関戸会長：検討事項②と③のスケジュールはこれでよろしいか。

堀議員：今後の委員会をYouTubeで公開していく流れについては、財務常任委員会だけなのか、全常任委員会なのか。ルールは。

片岡議員：今回はテストなので、どの委員会を放映するかをこの協議会で決めてほしい。

木村議員：議会議事録自動化の関係で、デモなど行っているが、当面準備期間のため費用はかからないと思われるが、一つの業者でこのまま進めていってよいのか。

片岡議員：とりあえずこの業者で金額を出してもらい把握している。先程の

全協でも、当局の議事録の予算が80万円くらいと出たので、それと比較しながらやっていく。今回はどれくらいの精度が保てるのか確認し、当局が検討している80万円のものの精度も実際に見て、比較検討したい。

B C Pチーム長大野議員：調整を怠ったので、議会終了後の3・4月に集中的に日程を決める。

【質疑】

特になし。

市民参加チーム長宮川議員：子どもたちとの模擬議会であるが、いわくら塾では4月の頭に会員募集するので、それが確定した後に説明をすることになった。子ども大学が毎月第3土曜日に開催されており、秋の開催かなと思われるが、最終的には4月に決定する。こちらからのお願いであるが、来年度に向けてどのような市民参加が課題としてあるか、また、試しにやってみたいことがあれば、3月の議会中にチームで集まって課題の抽出を行いたい。

【質疑】

特になし。

(2) その他

特になし。

9 協議事項

(1) 実施計画計上に向けて

関戸会長：令和3年度の計画でどの部分を予算化していくか、ICTチームの報告をもとに、議事録自動化について行政が先行して進めている所も確認しながら、検討していきたい。それ以外にも実施計画に上げなければならないものがあれば出してほしい。3月の本協議会までに皆さんの意見を聞く方がよいか。

大野議員：現段階で見積もりも何もないのに、実施計画に上げられる状況でもない。どれを導入するか決まっていない時に実施計画に上げられない。

堀議員：ICTチームの今進めている事業を具現化するために、1事業者でも2事業者でもよいから見積もりを取って、スピーディーに上げていく必要はある。執行機関側に蹴られたら蹴られた時。実施計画は上げることが大事だ。

関戸会長：見積もり等が必要であるのは承知している。その中に入れていく

もの、今上がっている項目はICTチームの項目であるが、それ以外にあるか。

宮川議員：この場で聞かれてこの場で出すのは難しい。締切りを決めたうえで、それまでに課題提案することで良いのでは。

(2) 常任委員会委員及び議会選出監査委員の任期について

関戸会長：常任委員会委員は調べたところ70%の議会が2年でやっている。任期の3～4年目でやるのか、1年をそのまま続けて行くのか。2年にすることに反対の意見はあるか。

大野議員：常任委員会の任期と、監査委員の方と議論を分けないといけない。

宮川議員：常任委員会は暗黙の了解で、2年周期で行ってきたかと思う。どう明文化するのか、正副議長や監査委員に選出された場合はどうするのか、会派単位の調整か、議会全体で考えるのか。もうすこし具体的に提案してもらわないと答えづらい。

黒川議員：ずる替えはよくない。拘束するのは良くないが、1期目議員は2年を優先し、ベテランは1年でもよいと考えるが、なんといっても全員が変わることは難しい。委員会の継続性を問われかねない。2期目以降の議員は会派のバランスもあるが、1年で動くこともあるのでは。

大野議員：原則2年でいいと思う。監査委員になる方は一部事務組合を外れるだけなので、それ以外の常任委員会が移動するようにといわれることはない。副議長も特に制約はない。議長が2年任期になったので、原則2年で良いのではないか。

須藤議員：委員会代表質問を行うためには2年任期が良いと考える。

(3) 市議会サポーター制度について

関戸会長：再任についての議論である。

堀議員：要綱は「再任を妨げない」であったが、いつの間にか2年までと説明の冊子だけに書いてある。例規的には必ず2年で終わりという訳でなく、3年、4年やってもらってもよい。ただ、趣旨からすると新しいメンバーを入れる方が良いので、長くても2年となっているわけで、現状は定員に達しておらず、サポーターの意見を尊重して引続きでも問題はない。

榊谷議員：サポーターの中には3年目もやりたいという人もあり、それで良いと考える。

須藤議員：任期を決めるのもいいが、報酬についてはどうか。サポーターの声にあったように、メダルにするとか、考えた方がよい。

関戸会長：2年でやめた方がいいという意見はあるか。

全議員：ない。

関戸会長：謝礼はクオカードで良いか。

全議員：そのままで良い。

関戸会長：他に意見は。

大野議員：謝礼3千円は安くないか。年2回の意見交換会や、市議会主催の講演会にも参加しており、適切な金額か。

宮川議員：適切な金額がどこなのかは不明瞭。サポーターからの意見はない以上、議会サイドが一方的に決めるのもいかがなものかと考える。

大野議員：私は問題提起しただけ。そういった意見を聞く場を持つのも大切ではないかということ。

関戸会長：今後の課題とする。他にあるか。

全議員：なし。

(4) 今後のふれあいトークについて

関戸会長：議事録について、内容について何かあるか。このあとすぐ議運に諮り、ホームページにアップする予定。

井上議員：土曜日の方は意見がまとめてあるので、読んでも内容がよくわからない所がある。2チームに分かれたので、相手側で行われた議論がわからない。

梅村議員：わからないなら発言者に聞いてもらっても良いし、録音したものを聞いてもらってもいい。

須藤議員：記録者の名前は書かなくて良かったか。

黒川議員：全員で確認するという意味で記名は控えたほうが良い。

関戸会長：誤字脱字は精査して議運で諮る。

関戸会長：役割分担表を埋めたい。

- ・消防署での議会報告会の駐車場係：伊藤議員と宮川議員
- ・PTA連絡協議会：6～8テーブルで議員は各テーブル1～2人となる。割振りは会長一任。ファシリテーターは議員、発表はPTA。ワールドカフェ方式なので、議事録はポストイトで貼るのを議会でまとめる。司会はPTA。学校関係の予算について最初に話をしてほしいとのことなので、財務常任委員会委員長の鬼頭議員。受付はPTAと議会と一人ずつなので、須藤議員。駐車場係はPTAと議会一人ずつで、堀議員。写真は伊藤議員。場所は市役所の第2・第3委員会室。お茶とお菓子を用意されるので会費制となる。

榊谷議員：2月22日の門前区は29日から変更になったのか。

関戸会長：変更になった。上市場は2月15日である。

榊谷議員：いつ変更になったのか。

木村議員：定例会中に予定を入れるのはどうか。一般質問の期間のため、事前に会派に打診するべきではないか。時間設定や日にちの変更等、会派に説明をして丁寧に進めてほしい。この間、日程変更も多かった。

関戸会長：丁寧に進める。

須藤議員：丁寧とは何か。

木村議員：議会中は、議会に関するものは入れるべきだが、意見交換会や視察対応は外してもらいたい。どうしても必要なものは早めに連絡すべき。

榊谷議員：P T Aの連絡協議会とのふれあいトークは今日、決まったか。前回から決まっていたか。

(発言する者あり)

関戸会長：都合が悪ければ調整する。

大野議員：可能であれば2週間程度遅らせれば、委員会もほぼ終わった状態なので、予備日までの週末に変更できないか。

梅村議員：意見交換会は当初は皆の日程を調整して行ってきたが、昨年から回数が増えてきたため相手の都合に合わせるようになった経緯がある。議会中であるなど日程調整しないといけないが、今回はこの日程での開催をお願いしたい。

関戸会長：P T A連絡協議会は3月7日開催でよろしいか。今後気を付ける。

(5) その他

関戸会長：議会報告会の内容について委員長から説明をお願いする。

鬼頭議員(財務常任委員会委員長)：資料に基づき説明

宮川議員：30分で8項目は納まらないので、追加・削除等ご意見をいただきたい。

堀議員：下田南遺跡と市民体育祭委託事業については説明をした方が良い。

榊谷議員：協働安全課の事業がない。R P Aあたりはどうか。

宮川議員：前提としてこの資料は当日参加者に配るため、項目は皆さんにみてもらう。執行機関が計画段階に入っていて、政策として問題がないものに関して市民から説明を求められたら答える準備は必要であるが、堀議員が言われたように、議会として市民の意見を聞いた方がいいものと、執行機関の説明をフォローするだけのものを切り分けて精査してほしい。

堀議員：健幸情報ステーションの登録事業等、事業者が中心のものは減らす。健幸づくり条例の啓発事業だけで良い。

関戸会長：追加が3項目出たが、どうか。

梶谷議員：開催場所である消防署は市の南部にあるが、都市整備課の事業は2項目とも市の北部関連だが良いか。

大野議員：五条川右岸堤防道路の整備事業の今後のスケジュールについて、凶面を付けて提示されると良い。以前も提示されたが、最新版を。

関戸会長：4つ追加された。

鬼頭議員：健幸情報ステーションは削除するが、4つ追加された。他に削除すべきものはないか。

黒川議員：石仏駅整備等事業は進めて行くのが前提のものである、削っては。北部での企画時にやればよく、今回は南部での開催なので。下田遺跡の件も、企業庁の土地開発も関連するためセットでやると良いと考える。

宮川議員：石仏駅に関しては地元説明が行われているので、質問等があれば答えるがこちらから提案する必要はないと思う。

鬼頭議員：石仏駅は削る方向でよろしいか。

宮川議員：そうなると五条川右岸も同じではないか。

複数議員：それは南部であるし、地元説明も最初だけである。

鬼頭議員：今挙げられたのは、第5次総合計画、市政50周年記念事業、RPA等導入事業、健幸づくり条例、路上喫煙規制条例、桜維持管理事業、五条川右岸堤防道路、夢さくら公園整備事業、企業庁と下田南遺跡はセットで行う、北小の屋内運動場、市民体育祭委託事業、以上になる。

大野議員：南小学校の大規模改修は入れた方が良い。補正予算だが、実際は令和2年度予算なので、絶対に入れた方がよい。

関戸会長：1項目3分程度か。

鬼頭議員：全協での執行機関のペースだと30分以内に終わるが、早すぎるか。ピックアップしたもののだけはコピーを渡して、大まかなところを説明する予定である。南小も入れるということによろしいか。

関戸会長：他に何かあるか。

梶谷議員：検証特別委員会については良いか。日程等。

梅村議員：設置してからやる。まだ委員長も決まっておらず、委員長の意向もあるので、3月末から4月にかけて開かれるのではないかと考える。

黒川議員：特別委員会の設置はいつか。

梅村議員：議案質疑2日目の後で設置の予定。内容によっては6日間くらい先に押さえる。

10その他

特になし。